



市政同志会
佐々木勝久 議員

市民の利用促進を

問 市民の利用促進を図るためにさまざまな取組やダイヤ改正を行ってきている中で、今年度からの新しいダイヤと路線で、利用者の状況や市民の声というものは、どういったものがあるのか。

答 4月の利用者数は1万2千人弱、前年度比25%減となっている。5月の利用者数は1万2千人強、前年比約24%減となっており、特に土日祝日の減便の影響が大きい。

新しい運行に対する意見としては、アルプラザ鯖江敷地内への乗り入れや、道の駅西山公園へのバス停の新設などについて、よい評価

問 開業と同時に、並行在来線は第三セクター化される見込みだが、特急存続を実現するための直近の諸活動や、今後の取り組みの考え方は。

答 市長 4月22日に山本拓代議員がコーディネーターとなって国との意見交換会があったが、サンダーバードの存続は国や県はそんなに前向きではなかった。地元選出の山本拓代議員を中心に、市議会と一体となって、鯖江市の区長会、商工会議所、経済界、関係団体の力を得ながら、これまで以上の運動展開を考えているので、福井駅からの大阪までのノンストップでの運行、ぜひとも存続できるように、敦賀の接続線が大事な問題になるので、継続して運行できるような体制づくりに、これから力を入れていきたい。

問 今議会、市長所信の中で、ごみ問題懇話会から提言された“ごみの有料化”について言及された。いうまでもなく、ごみ減量化は本市にとつて大変重要と理解しているが、“ごみの有料化”については、市民生活に大変密着し大きな影響を及ぼすものだ。有料化ありきではなく丁寧な慎重に進めるべきと考えますが、市の考えは。

答 これまで本市では環境負荷の少ない持続的発展可能な社会形成という大きな観点で、ごみの減量化、資源化を進めてきた。具体的には、他市に先駆けた



市政同志会
帰山 明朗 議員

ごみの有料化について

問 今議会、市長所信の中で、ごみ問題懇話会から提言された“ごみの有料化”について言及された。いうまでもなく、ごみ減量化は本市にとつて大変重要と理解しているが、“ごみの有料化”については、市民生活に大変密着し大きな影響を及ぼすものだ。有料化ありきではなく丁寧な慎重に進めるべきと考えますが、市の考えは。

答 これまで本市では環境負荷の少ない持続的発展可能な社会形成という大きな観点で、ごみの減量化、資源化を進めてきた。具体的には、他市に先駆けた

問 今議会、市長所信の中で、ごみ問題懇話会から提言された“ごみの有料化”について言及された。いうまでもなく、ごみ減量化は本市にとつて大変重要と理解しているが、“ごみの有料化”については、市民生活に大変密着し大きな影響を及ぼすものだ。有料化ありきではなく丁寧な慎重に進めるべきと考えますが、市の考えは。

答 これまで本市では環境負荷の少ない持続的発展可能な社会形成という大きな観点で、ごみの減量化、資源化を進めてきた。具体的には、他市に先駆けた

問 今議会、市長所信の中で、ごみ問題懇話会から提言された“ごみの有料化”について言及された。いうまでもなく、ごみ減量化は本市にとつて大変重要と理解しているが、“ごみの有料化”については、市民生活に大変密着し大きな影響を及ぼすものだ。有料化ありきではなく丁寧な慎重に進めるべきと考えますが、市の考えは。

答 これまで本市では環境負荷の少ない持続的発展可能な社会形成という大きな観点で、ごみの減量化、資源化を進めてきた。具体的には、他市に先駆けた